



=ワン・ワールド・フェスティバル for Youth 2022「高校生実行委員会」募集のご案内=

ワン・ワールド・フェスティバル for Youth とは高校生自身でつくる、高校生のための、持続可能な社会/SDGs を考えるイベントです。国際課題への理解を深め、国際協力を身近に感じ、積極的に動き出すきっかけとなる場、そして国際協力や SDGs に関心のある高校生、国際課題解決に取り組む 様々な人々とつながる場をつくり、国際協力の裾野を広げていきます。

=高校生実行委員の目的と役割=



参加した高校生が、世界的な視野で自分の生活や社会を見ることができ、よりよい社会をつくり世界の課題を解決するために足元からアクションを起こせるよう「きっかけ」となるプログラムを、同じ高校生の立場から考えて作り上げ、同世代に発信し、関心を広げていく役割を「3つのセクション」で担っていただきます。応募段階で希望を聞き、各セクションに分かれていただきます（人数によって希望に添えない可能性があります。予めご了承ください）。各セクションで委員からフォーカル（リーダー）を決めます。

プログラム実施セクション

① 企画や協働プログラムの 実施・広報

同世代の方々に国際協力や SDGs（持続可能な開発目標）・多文化共生といったテーマについて興味を持ってもらうため、開会式・閉会式のほか、NGO や講師と協働したワークショップや講演会等のプログラムの企画と当日進行を行います。またイベントの成功を目指して、プログラムの広報をイベント運営セクションとともに発信していきます。

イベント運営セクション

② 会場デザインやイベント 全体の運営

イベント全体の運営を担当します。Web サイトのデザイン、SNS などによる情報発信、イベントの広報、チラシなどの広報物制作協力を行います。イベントの活動を随時更新するだけでなく、プログラム企画で必要なボランティア集めや活動内容の説明、イベント準備などです。イベント全体を管轄するセクションのため、当セクションのフォーカル（リーダー）に、高校生実行委員長を兼任いただきます。

ユース提言セクション

③ 社会に届けたい メッセージや政策を提言

未来を創る高校生から、社会に対して提言をします。理解を深めたい問題を自分たちで選び、調査やミーティングを重ねて、メンバーの考えや伝えたいことをまとめていきます。当日はスライドを使って発表を行います。イベント終了後は、自分たちが訴えたい場所へ提言書を届け、高校生の考えを伝えまします。知識を深めることができると同時に、社会に発信することも学ぶことができます。

共感の輪を広げるためのクラウドファンディング（セクション横断）

各セクションからメンバーを募り、活動を展開するために必要な資金と協力者を募るクラウドファンディングを専門家の支援を受けながら実施します。また、11月20日の「世界子どもの日」に向けて、「子どもの権利条約」の認知度を高めるためのキャンペーン活動も同時に展開する予定です。

高校生実行委員会説明動画と昨年の実行委員・顧問からのメッセージ ご応募の前に必ず視聴をお願いします。



応募方法	公式ホームページ内の応募申込フォームに必要事項を記入し、送信してください。
応募締切	2022 年 7 月 11 日（月）17:00 必着
応募条件	1. 保護者および担当教員の同意を得ていること（※担当教員の「引率」は必須ではありません）。 ※同意を得ることが難しい場合は、右記 QR コードから事務局へご相談ください。 2. 以下の日程のうち①～③は必ず、④～⑨の高校生実行委員会等へ 4 回以上参加できること。 ※以下の「会場」は原則として大阪 YMCA（大阪市西区土佐堀 1-5-6）、「オンライン」は zoom での会議のことを指します。予定は一部変更の可能性あります。 ① 8/7（日） 10 時～15 時・第 1 回高校生実行委員会@会場 ② 12/17（土）19 時～20 時・イベント前日会議@オンライン ③ 12/18（日）9 時～17 時半・ワンフェスユース当日@会場 3 回とも参加必須 ④ 8/21（日）10 時～16 時のうち 2 時間・「Summer SDGs Festival for Youth」@会場 ⑤ 9/18（日）10 時～15 時・第 2 回高校生実行委員会@会場 ⑥ 10/9（日）10 時～15 時・第 3 回高校生実行委員会@会場 ⑦ 10/30（日）10 時～13 時・第 4 回高校生実行委員会@オンライン ⑧ 11/13（日）10 時～13 時・第 5 回高校生実行委員会@オンライン ⑨ 1/15（日）9 時～12 時 高校生実行委員会 振り返り会 @会場 or オンライン 4 回以上参加 （できれば全て参加） 3. ワンフェスユースの目的を理解し、目的達成のために実行委員同士で協力して取り組めること。 4. 連絡に対して返信をするなど、コミュニケーションが取れること、無断欠席をしないこと。 5. 他の高校生実行委員や NGO の職員と協力し、責任を持って取り組めること。 6. 受け身ではなく主体的に、自分たちで企画を作っていく意思があること。
選考基準	応募書類から当イベントへの熱意や理解をもとに総合的に判断いたします（定員：16 名）。ワンフェスユースは、外務省からの公的な資金をはじめ、多くの方のご寄付、企業の方からのご支援、教員・NGO 職員のボランティア協力によって運営されています。皆さんにも実行委員になりたい理由が明確であることはもちろんですが、仲間と一緒に最後まで活動をやりきる責任感や能力が求められます。実行委員としてふさわしくないと判断した場合は、参加をお断りすることがあります。 選考結果は 7 月 19 日（火）17 時までに申込時のメールアドレスにお知らせいたします。
活動期間	2022 年 8 月～2023 年 1 月（詳細は上記応募条件参照）
活動内容	月 1 回～2 回（応募条件を参照）オンラインでの Web 会議または大阪 YMCA にて、高校生実行委員会を開催します。例年はこのほかにも必要に応じて適宜、自主的な打合せを行っています。高校生実行委員会は、3 つのセクションに分かれて取組みを進めていきます。同世代に国際協力、SDGs（持続可能な開発）、多文化共生に興味を持ってもらうには「何を・どのように伝えるか」高校生の目線で考え、企画し、当日のプログラム運営などを行います。
その他	・活動にはオンラインコミュニケーションツール Slack と Zoom を使用します。 ※高校生実行委員会中に使用方法の説明をするので、使い方を知らなくても大丈夫です。 ・実行委員は以下の「ボランティア活動保険の A プラン」に加入いたします（保険料の負担はありません）。 https://www.osakafusyakyō.or.jp/hoken/volunteer/pdf/2022/01.pdf ・委員会参加にかかる「交通費」については実費を支給します。 ※但し、関西以外からの委員については、居住地に応じて、お支払いできる交通費に上限が発生します。選考後、具体的に調整をさせていただきます。交通費は全ての活動終了後に、その合計額を銀行振込にて支給予定です。なお、ワンフェスユース当日は対面とオンラインのハイブリッド開催を予定しています。

